

# 最近の本学の取組等について

*2019.11 ~ 2019.12*

## 学内行事

1. 第3回オープンキャンパス及び第3回女子学生のためのテクノフェスタについて
2. 第57回工大祭について

## 学 生

3. Tongaliアイデアピッチコンテスト2019 受賞
4. 外国人留学生見学旅行について
5. 第67回東海学生柔道冬季優勝大会 男子2部 準優勝

## 新聞報道等

6. 本学に係る最近の新聞報道について

# 1. 第3回オープンキャンパス及び

## 第3回女子学生のためのテクノフェスタについて

日 時：11月9日（土）

※括弧内は昨年的人数

参加者数：オープンキャンパス

高校生等549名（417名）保護者等198名（190名）

女子学生のためのテクノフェスタ 高校生等 53名（35名）保護者等38名（23名）

### 【模擬授業】

1限目 9:30～10:30

A 物理工学科 B 電気・機械工学科（電気電子分野） C 社会工学科（環境都市分野）  
D 社会工学科（経営システム分野）

2限目 10:45～11:45

A 生命・応用化学科 B 電気・機械工学科（機械工学分野） C 情報工学科  
D 社会工学科（建築・デザイン分野）

### 【講演会】12:00～12:55

「名工大入試のポイント」

学長特別補佐 高木 繁 教授

「技術で未来をつくる6年一貫創造工学教育課程」

副学長 犬塚 信博 教授

### 【第3回女子学生のためのテクノフェスタ】

14:00～15:00 『女性技術者が語る仕事のやりがいと自身の進路選択』

トヨタ自動車（株）MS成形塗装生技部 吉岡 まさみさん

『トヨタ女性技術者育成基金の紹介』

15:00～16:00 女子学生・教員との懇談会（フリーチャット）

【その他】相談コーナー、資料コーナー、図書館開放・オリエンテーリング、  
創造工学教育課程 研究パネル展示、ソーラーカー一部車両展示



模擬授業



【講演会】「名工大入試のポイント」  
学長特別補佐 高木 繁 教授



【講演会】「技術で未来をつくる6年一貫創造工学  
教育課程」 副学長 犬塚 信博 教授



女子学生のためのテクノフェスタ  
(トヨタ自動車(株) 吉岡さんの講演)

## 2. 第57回工大祭について

日 時：11月23日（土）・24日（日）

会 場：名古屋工業大学

テ ー マ：「KOUDAISAI SAIKOU DAI」

このテーマには、来訪者の皆様に楽しんでいただくことが第一の目標であり、そのために自分たちも工大祭を楽しみ、「最高だ!」と思いながら作り上げていくことが大切である、との思いがこめられている。また、前後の単語がアナグラムであることで、思わず口に出したくなるテーマでもある。

イベント：声優トークショー  
お笑いライブ  
模擬店、お化け屋敷  
おもちゃ工房めいこう  
ステージ企画  
研究室見学  
学生募集企画 等

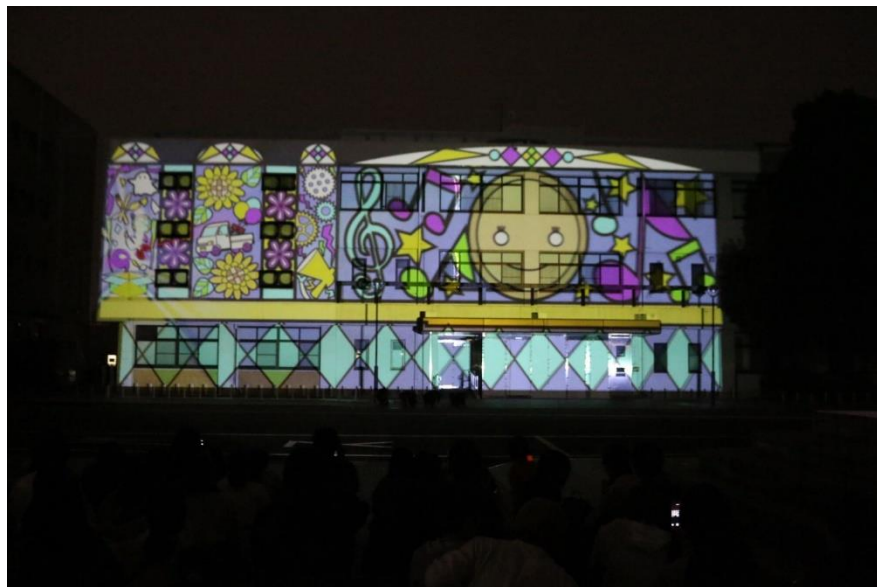




ステージ企画



模擬店



プロジェクションマッピング



エンディング

### 3. Tongaliアイデアピッチコンテスト2019 受賞

受賞チーム：「CriNT-K」 代表者 久原 拓巳（創造工学教育課程 材料・エネルギーコース 3年）  
 受賞名：Tongali賞（優秀賞）  
 サポーター賞（あずさ監査法人賞）  
 受賞内容：XR技術を教育分野に取り入れ、現在の教育にイノベーションをもたらし、少なくなってしまった夢を語れる人を育てる。  
 教育システム“CriNT”の開発。

受賞チーム：「人間だもの」 代表者 石田 優大（創造工学教育課程 情報・社会コース 1年）  
 受賞名：海外チャレンジ賞  
 サポーター賞（東朋テクノロジー賞）  
 受賞内容：赤ちゃんの泣く理由に着目し、顔の表情から要求を聞くアプリを開発することで、子育て世代の負担軽減を実現する。

#### 【Tongaliプロジェクト】

学生・教職員・卒業生等を対象に、次世代の起業家を育成・支援する多面的なプログラムを提供する東海地区5大学による起業家育成プロジェクト。

※Tongali: Tokai Network for Global Leading Innovators  
 ※東海地区国立5大学（東海地区産学連携大学コンソーシアム）  
 : 名古屋工業大学、名古屋大学、豊橋技術科学大学、  
 岐阜大学、三重大学



## 4. 外国人留学生見学旅行について

11月27日（水）に49名の留学生がトヨタ自動車工場および愛知県陶磁美術館を見学した。今回の見学旅行を通して、日本の大手企業にて最新技術を見学し、一層日本技術への関心や日本企業への就職意識が高まる有意義な時間を過ごすことが出来た。

※本学は、名古屋大学、岐阜大学、名城大学とコンソーシアムを組み、文部科学省「留学生就職促進プログラム」により、留学生の就職を支援している。



トヨタ自動車工場にて集合写真



愛知県陶磁美術館にて作陶体験の様子



# 5. 第67回東海学生柔道冬季優勝大会 男子2部 準優勝

入賞団体：柔道部

日 程：2019年12月8日（日）

場 所：中京大学

成 績：男子2部 準優勝

## [出場選手]

野崎 拓実(主将)	生命・応用化学科3年
舟橋 和哉	情報工学科3年
杉江 一鷹	社会工学科3年
正木 聖広	電気・機械工学科3年
BRIGAD Myeiram	電気・機械工学科3年
堀 聡真	生命・応用化学科1年
尾崎 恭兵	情報工学科1年



本大会は5人戦のトーナメント方式で試合が行われ、チームの中で最も活躍した選手に贈られる優秀選手賞が1年の堀聡真選手に与えられた。

## 6. 本学に係る最近の新聞報道について

### ○日経シンポジウム「ナゴヤが生んだ『名』企業」 鶴飼学長が企業トップと議論

2019年11月30日（水）の日本経済新聞の紙面において、日本経済新聞社、テレビ愛知主催の日本経済新聞社名古屋支社シンポジウム「ナゴヤが生んだ『名』企業～中部から考える新しいモノづくり～」が名古屋市内で開催され、本学からパネリストの一人として登壇した鶴飼裕之学長のコメント等が掲載された。

本シンポジウムは、中部、日本、アジア、世界の経済や教育・人材育成、ものづくりと中部の将来など、毎年一つのテーマを絞って、各界の企業及び団体トップが意見交換を行うもの。今回はIoT時代を迎え、時代の変化に対応する企業の底力に光を当てつつ、次世代に向けた人材育成の要諦を探ることなどを趣旨に開催された。



## ○大学ブランド総合ランキングについて

日経BPコンサルティングが発表した『大学ブランド・イメージ調査2019-2020(北陸・東海編)』の「大学ブランド総合ランキング(東海)」に本学が3位(前年:4位)にランクインした。なお、1位は名古屋大学、2位は中京大学。

## ○熱中症リスク、五輪マラソン札幌開催で低減

2019年11月17日(日)の中日新聞の紙面において、平田晃正教授の研究室が東京五輪マラソン、競歩の選手の熱中症について、開催地となる札幌が東京と比較し発症リスクが低いとの試算をまとめたことが紹介された。過去10年間のデータから、時間ごとの気温、湿度、日射量などを算出し、平均的な日本人男性をモデルに、マラソンと同等の運動をした場合の脳や内臓の体温上昇の推移を比較した。

## ○重合触媒やモノマーの化学構造に着目して

2019年11月19日(火)の中部経済新聞「研究現場発」の紙面において、本学の松岡真一准教授が掲載され、新しい高分子材料の開発を目指して研究を行っていることが紹介された。研究の一例として、新規環状オレフィンポリマーの合成に成功していること、このポリマーを応用することでレンズの薄膜化に貢献することが期待できることが掲載された。

## ○十六銀行、名工大に寄付

2019年11月27日（水）の中部経済新聞の紙面において、産業機械等を販売するマルエム照会が発行したSDGs対応型の私募債「つながるころ」の手数料の一部、40万円を十六銀行から本学のベンチャー応援基金に寄付したことが掲載された。贈呈式に出席した江龍副学長は「寄付を通じ、活躍する若手を育てていきたい」と謝辞を述べた。

## ○木粉で合成樹脂 生成

2019年11月27日（水）の日刊工業新聞の紙面において、高須昭則教授らが木粉を化学反応させることで、合成樹脂のアセチルセルロース樹脂を生成することに成功した等の研究内容が紹介された。速度が遅いものの生分解性を有しており、温室効果ガスの低減に貢献できる。今後は生成したアセチルセルロース樹脂の実用化研究に取り組む予定。

## ○名古屋六大学で学生獲得

2019年12月12日（木）の読売新聞の紙面において、名古屋市内の国公立6大学の学長らトップが大阪市内で「名古屋六大学トップメッセージフォーラム」を開催したことが掲載された。本学は「産業競争力のある名古屋で、114年の歴史を持つ大学」とアピールした。日本経済新聞、中日新聞、朝日新聞においても、同様の掲載があった。

## ○名工大ソーラーカー 世界8位

2019年12月15日（日）の中日新聞の紙面において、本学のソーラーカー一部が10月、太陽光エネルギーでオーストラリアを縦断するソーラーカーの世界大会に参加し、8位入賞を果たしたことが掲載された。今回は空気抵抗を受けにくい新たなマシンを製造した。また、部員は企業を回ってスポンサーを募り、53社の協力を得た。

## ○天然ペプチドに学んだ創薬シーズの研究

2019年12月17日（火）の中部経済新聞「研究現場発」の紙面において、本学の山村初雄教授が掲載され、薬剤耐性に抗するオリゴ糖を創る研究を行っていることが紹介された。基礎研究を重ねつつ、製薬企業と共同研究を開始し、薬剤耐性菌感染症の新たな治療薬を目指していく。